

「企業マネジメントを担う方のための国際規格セミナー」を開催しました

2025年12月18日

公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、鉄道国際規格センターを設置し、会員の皆さまとともに、国際標準化活動を進めています。このたび、標準化活動への理解促進に向けた取組として、各企業の経営戦略を策定するマネジメント層の方々を対象とした「企業マネジメントを担う方のための国際規格セミナー」を下記のとおり開催しました。

記

1. 目的

本セミナーは、2025年6月に鉄道技術標準化調査検討会が策定した「鉄道技術標準化ビジネスプラン」に基づいて、日本の鉄道技術の海外展開及び持続的発展を目的として実施しました。

2. 開催日時 2025年12月15日（月）14時00分～15時40分（Webセミナー形式）

3. 参加者 鉄道事業者や鉄道関連メーカーなど32社・団体 71名

4. プログラム （敬称略）

■開会挨拶

鉄道総研 理事

山崎 輝

■標準化とビジネス 標準は未来への投資 ― ルール形成が市場を創る ― “ガラパゴス化を超えて、世界で戦うために”

Kei's Company 代表

兵頭 啓一郎

■協調安全の社会実装と国際標準化に向けたホリスティックアプローチ

日本認証(株) 顧問

梶屋 俊幸

■閉会

鉄道総研 鉄道国際規格センター長

北川 敏樹

5. セミナー概況

テーマ「ビジネス拡大のための戦略的標準化プロセスと規格の活用」

講演者 鉄道以外の標準化分野で豊富な実績を有するメーカー出身者（2名）

講演1「標準化とビジネス 標準は未来への投資 ルール形成が市場を創る」

講演者 Kei's Company 兵頭代表

【概要】標準化の対象分野が、モノからサービス・社会システム・環境などへ拡大し、実際、サービス分野で標準化によるビジネスの変革が生じている。標準が変わるのは技術ではなく、収益構造である。標準は新たな市場を開拓し、持続的な競争力を生み出すための「未来への投資」になり得る。標準化を語る経営者になって欲しい。

講演2「協調安全の社会実装と国際標準化に向けたホリスティックアプローチ」

講演者 日本認証(株) 梶屋顧問

【概要】これまで、企業活動のSDGs 貢献などの社会環境、労働環境等の変化を踏まえ、人と機械の「協調安全」の社会実装に向け、国際標準化と現場実装・改善を続けてきた。国際標準化が及ぼすメリットは各々の主体で異なる。企業経営者には、企業の社会的価値向上に向けた標準戦略などを、企業内標準化人材には、国内外標準化人材とのネットワークづくりなどを期待する。



Web セミナー形式による講演の様子

（問い合わせ先） 公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL：042-573-7219